

市長記者会見

期 日 令和3年10月29日（金）

時 間 午前10時00分～

場 所 対策室

発表内容

- 1 新型コロナワクチン接種について
(保健管理課、政策企画部)
- 2 りゅーとぴあのレジデンシャル制度について
(文化政策課)
- 3 ドローンを活用した物流実証実験について
(成長産業支援課)
- 4 「フードメッセ in にいがた2021」の開催について
(食と花の推進課)



新型コロナウイルスに係るワクチン接種の概況

集計 令和3年10月28日時点

【速報値】

年齢階級	対象者数 A	接種者数(第1回)		接種者数(第2回)	
		B	割合 (B÷A)	C	割合 (C÷A)
65歳以上	242,000	221,919	91.7%	218,844	90.4%
60歳～64歳	47,405	42,410	89.5%	41,032	86.6%
50歳～59歳	104,658	91,243	87.2%	86,602	82.7%
40歳～49歳	111,439	92,589	83.1%	77,340	69.4%
30歳～39歳	84,480	65,856	78.0%	48,168	57.0%
20歳～29歳	70,863	53,765	75.9%	42,107	59.4%
12歳～19歳	54,155	39,881	73.6%	26,309	48.6%
新潟市 合計	715,000	607,663	85.0%	540,402	75.6%

- ・各年齢階級別の対象者数は住民基本台帳人口を基にしたR4.3月末時点の推計値です。
- ・接種者数は、ワクチン接種記録システム(VRS)に基づく実績。

【参考】総人口ベース（令和3年1月1日現在の住民基本台帳に基づくもの）

	対象者数 A	接種者数(第1回)		接種者数(第2回)	
		B	割合 (B÷A)	C	割合 (C÷A)
新潟市 合計	784,774	607,663	77.4%	540,402	68.9%

【問い合わせ先】

新潟市保健衛生部 コロナワクチン接種推進担当課長 明間
電話：025-212-8173（直通）

りゅーとぴあのレジデンシャル制度について

1 レジデンシャル制度構築の背景

りゅーとぴあでは、平成16年から劇場専属舞踊団「Noism Company Niigata」を設立し、事業に取り組んできました。令和元年に実施した「劇場専属舞踊団検証会議」において、レジデンシャルの仕組みの見直しも必要との意見を得たことと併せ、長期間に渡って事業を実施するなかで、市とりゅーとぴあの指定管理者である公益財団法人新潟市芸術文化振興財団の役割分担が不明確になるなど、様々な課題が顕在化していました。

これらのことから、レジデンシャルの仕組みが持続的に発展・成熟し、市民に広く支持されるとともに、国内他館に波及する制度となることを目指し、新たに制度として明文化したものです。

2 りゅーとぴあのレジデンシャル制度とは

芸文財団が実施主体となり、専属契約を締結したアーティストが本市に居住しながら、活動目標の実現に向けて、りゅーとぴあを拠点に年間を通して創造活動等を行い、創造された舞台芸術作品をりゅーとぴあ及び国内外において公演等を行うとともに、市民の文化芸術活動の振興に貢献する継続的な取り組みをいいます。

3 レジデンシャル制度の概要 ※詳細は別紙のとおり

◆ 活動目標及び基本方針の設定

時代の流れや変化を反映し、改めて活動目標及び基本方針を整理しました。

◆ 市及び芸文財団の果たす役割

市と芸文財団の役割分担を明確に決めました。

◆ 芸術監督の任期及び上限年数

芸術監督の任期は1期5年以内とし任期の更新は1回、2期10年を上限とします。

◆ 活動の評価方法

アウトカム指標を定め、1年ごとに外部有識者からの意見を聴取しながら活動状況の評価を行い、結果を公表します。

◆ 芸術監督の任期更新の判断方法

3年間の活動評価を踏まえ、4年目（最終年の1年以上前）に、市及び外部有識者からの意見を参考に芸文財団で決定します。

なお、8年目に次期芸術監督の選定を行います。

【問い合わせ先】

文化スポーツ部文化政策課

担当 工藤・山際

電話 025-226-2560（直通）

りゅーとぴあのレジデンシャル制度について

1 りゅーとぴあのレジデンシャル制度とは

公益財団法人新潟市芸術文化振興財団が実施主体となり、専属契約を締結したアーティストが本市に居住しながら、活動目標の実現に向けて、りゅーとぴあを拠点に年間を通して創造活動等を行い、創造された舞台芸術作品をりゅーとぴあ及び国内外において公演等を行うとともに、市民の文化芸術活動の振興に貢献する継続的な取り組みをいう。

2 レジデンシャル制度により期待できる効果

「アーティストが本市に居住している」ことにより様々な効果が期待できる。

- ・市民との日常的な交流が生まれ、豊かな感性や創造力が育まれる。
- ・作品等への国内外からの評価の高まりを通して、市民のシビックプライドが醸成される。
- ・福祉や教育などの他分野からの求めに柔軟に対応でき、より充実した協働事業が可能となる。
- ・地域で活動する様々な人材等に創造活動への関わりが生まれ、それらの方々の成長・発展につながる。
- ・文化芸術に携わるクリエイティブな人材やベンチャー企業等の集積が期待できる。
- ・地方都市が舞台芸術作品の創造・発信を行うことは、首都圏に過度に依存しない文化振興につながる。

3 レジデンシャル制度の活動目標

りゅーとぴあが長年培ってきた経験知や文化芸術関係者や団体との関係性を生かした質の高い舞台芸術作品の創造・発信による「プレゼンスの向上」と、市民との交流や舞台芸術の普及啓発、次代を担う人材育成などの「市民の文化芸術活動への支援」を車の両輪として取り組んでいく。

また、併せて、国内他館との交流や本市の舞台芸術活動を支える人材等の活用と育成を通じて、地方都市から舞台芸術を創造発信する取り組みの「全国の劇場・音楽堂への波及」を推進する。

活動目標	基本方針
りゅーとぴあ及び新潟市のプレゼンスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・質の高い舞台芸術作品の創造・発信 ・新潟市独自の多様な文化を活用
市民の文化芸術活動への支援と新たな鑑賞者の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や地元の様々な団体等との交流・連携 ・舞台芸術の普及・啓発・人材の育成
地方都市から舞台芸術を創造・発信する取り組みの波及	<ul style="list-style-type: none"> ・国内他館との協力関係の構築 ・舞台芸術に携わるクリエイティブ人材等の活用

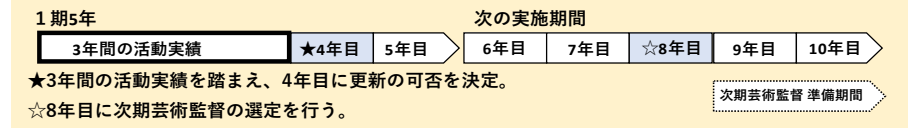
4 新潟市、財団の役割分担

市及び財団の果たす役割を明確にし、協力して制度の効果が多方面にもたらされるよう取り組む。

新潟市	<ul style="list-style-type: none"> ・活動目標・基本方針の設定 ・活動拠点及び活動費用の一部を継続的に支援 ・市の施策への有効活用
(公財) 新潟市芸術文化振興財団	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の枠組みを市と協議の上決定 ・制度に基づくレジデンシャル事業の実施

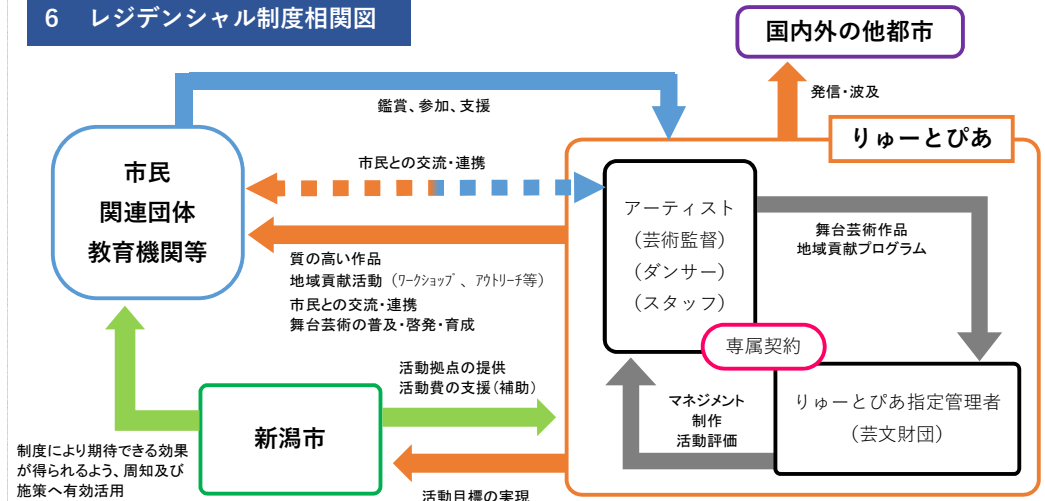
5 活動形態等

- 芸術監督の任期
1期5年以内（これまでは1期3年）
- 芸術監督の上限年数
2期10年を上限（これまでは設定なし）
- 1年ごとの活動評価
アウトカム指標を定め、1年ごとに財団による自己評価を行った後、外部有識者からの意見聴取を経て活動評価を行い、結果を公表します。（これまではアウトプットにより評価）
- 評価指標の設定
アウトカム指標を定める。（これまではアウトカム指標の設定なし）
- 芸術監督の任期更新の判断方法
3年間の活動評価を踏まえ、4年目（最終年の1年以上前）に、市及び外部有識者からの意見を参考に芸文財団で決定。なお、8年目に次期芸術監督の選定を行う。



- レジデンシャル制度の見直し
制度を持続的に発展・成熟させるために、制度そのものの成果と課題について定期的に検証を行い、改善を図る。

6 レジデンシャル制度相関図





新潟市 × TOMPLA株式会社

ドローン物流実証実験のご案内

新潟駅南口エリアでの6月の実証実験に続く第2弾

「鳥屋野潟上空」を配送ルートとする実証に挑戦します。

本市では、新潟発の新たなビジネスの創出を目指しています。このたび、今年6月に国内初となる都市部におけるドローン物流の実証実験を成功させた「TOMPLA(トンプラ)株式会社」を支援し、更なるビジネス・技術実証として、鳥屋野潟を横断する「ドローン配送実験」を行います。

当日の実証実験の様様について、是非取材をお願いします。取材をご希望の場合は、事前に下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

記

実施者	TOMPLA株式会社
日時	令和3年11月13日(土)11:00～14:00(注文受付時間) *天候不良時は、11月20日(土)に延期
場所	開志専門職大学紫竹山キャンパス～(鳥屋野潟横断)～デンカビッグスワンスタジアム
市の支援	新潟市概念実証支援補助金
実証概要	<ul style="list-style-type: none">市街地から郊外への鳥屋野潟上空を配送ルートとした商品デリバリーサービスの検証目視外飛行による技術実証及び商品代金を伴うデリバリービジネスとしての実証

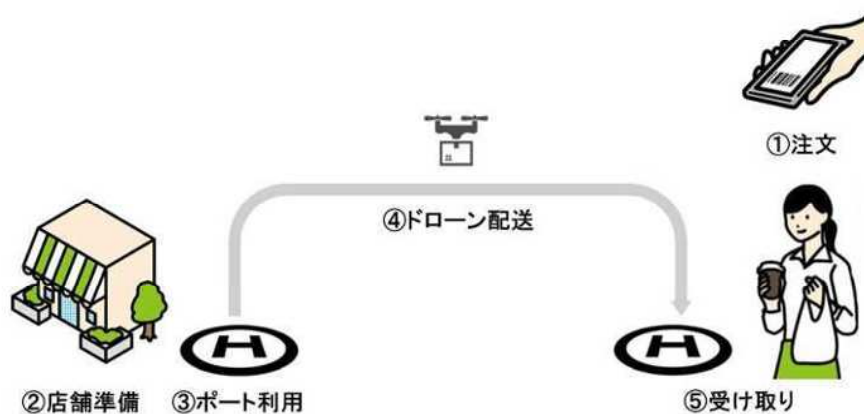
詳しくは、添付資料をご覧ください。

鳥屋野潟スタジアムエリアでドローン配送実証実験を実施 ～実店舗への導入によりドローン宅配の一般化を目指します～

TOMPLA 株式会社（本社：新潟県新潟市天神 1-1、代表取締役：藤本高史）は、新潟市と飲食店と連携しドローンを使用した配送サービスの実証実験を 2021 年 11 月 13 日に実施します。

飲食店における実際のオペレーションと連動し、アルビレックス新潟戦の試合日に合わせて実施することで、ドローン配送の消費者ニーズや実店舗導入における検証を行います。日本全国の複数店舗への導入を見据えた検証です。

2022 年以降には、新潟県内のドローン宅配をモデルとして確立し、日本国内でのドローン配送サービスの一般化に向け準備を進めております。



【実施概要】

実験名：小型無人飛行機(ドローン)の配送サービス導入検証

開催日：2021年11月13日（土）11-14時

会場名：新潟県新潟市中央区紫竹山6丁目3-8 駐車場内
新潟県新潟市中央区清五郎 新潟県スポーツ公園内
鳥屋野潟上空を横断

【実施内容】

実験内容：ドローンによる飲食のオンデマンド配送を検証

お客様（消費者）からの注文により、店舗での商品（コーヒー）の準備を行い、ドローン配送をします。商品を搭載、紫竹山の飲食店エリアから発進し鳥屋野潟を通過(一部県道を跨ぐ)、デンカビッグスワン協のカナールエリアに着陸し、お客様に届けます。

【検証項目】

- ・利用者のニーズ検証
- ・店舗オペレーションへの導入検証
- ・ドローン飛行の安全設計の検証
- ・ドローンポート利活用方法の検証

※関係者のみでのテスト飛行を事前に実施し、安全性の検証を行います。

【実証実験協力パートナー】

新潟市/村山興業株式会社/一般社団法人ドローン普及協会ほか(敬称略)

【TOMPLA について】

トンプラはドローン社会における安心を届けるインフラ企業です。空の移動を誰でも安心して手軽に利用することで、人の物理的・身体的制約を解放し、効率化と不可能であったことを可能にし、それらによる人の幸せを生み出します。

【会社概要】

会社名：TOMPLA 株式会社

所在地：新潟県新潟市天神 1-1

代表者：藤本高史

設立：2021年3月26日

事業内容：ドローン事業

URL: <https://www.tompla.tokyo/>

【実証当日のご案内】

安全確保のため、取材ご希望企業様は10月29日までに ishikawa@tompla.co.jp へご連絡いただけますと幸いです。実証当日の詳細などのご案内については以下より取材お申込みをいただきました企業様へお送り申し上げます。(企業名・同行人数をご連絡いただけますと幸いです。)

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

担当：石川翔太

Mail: ishikawa@tompla.co.jp

【お問い合わせ先】 (オンデマンド配送、事業内へ実用的なドローン物流を検討される企業様など)

代表：藤本高史

Mail: info@tompla.co.jp

令和3年10月29日
新潟市食と花の推進課

第13回 食の国際見本市「フードメッセinにいがた2021」の開催について

1. 会 期 令和3年11月10日(水)～12日(金)
10:00～17:00 (最終日は16:00)
2. 会 場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター「展示ホール」
3. 対 象 食や流通関連のビジネスマンや事業者
※ HPにて事前登録が必要
4. 主 催 フードメッセ in にいがた運営会議・新潟市
(主 管 日本食糧新聞社・(株)新宣・カシヨ(株)・
食と花の世界フォーラム組織委員会)
5. 開催規模 出展者数 324事業者 (327小間) ※10月29日現在
6. 同時開催 第8回にいがた6次化フェア2021
・6次産業化や農商工連携などに取り組む出展コーナー
7. 主な企画 (セミナー)
11月10日 ● 「世界の最新食品トレンド～ポストコロナ時代の食品開発戦略～」
11月11日 ● 「Food&Cooking Innovation as a Big Wave
～食×サイエンス×テクノロジーが切り開く無限の可能性～」
11月12日 ● 「プラントベースフード市場創造のヒントとは？
フードテック3社の取り組み事例を紹介！」
ほか各種セミナー (別紙来場のご案内参照)
8. 主な新型コロナウイルス感染症予防対策
 - ・事前来場登録による分散来場
 - ・入場者の検温およびマスク着用の義務化
 - ・アルコール消毒の徹底
 - ・オンラインによる個別商談やセミナーの開催

お問い合わせ先

新潟市食と花の推進課 (宮川、外山)
電話：025-226-1841(直通)

ご案内状発行元(社名・団体名)

来場のご案内

食の国際総合見本市

第13回

フードメッセ in にいがた 2021

2021年11月10日(水)~12日(金)

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター「展示ホール」

同時
開催

第8回 にいがた6次化フェア2021

第6回 6次化大賞 (主催:日本食糧新聞社)

●業界向けの商談会です。一般の方はご入場いただけません。

●会場へのアクセスはこちらよりご確認ください。
<https://foodmesse.jp/access>

事前来場登録が必要です

事前来場登録はこちらから

フードメッセ 検索



感染拡大防止対策のため公式Webサイトからの事前来場登録が必要となります。分散来場を推奨しており、登録時にご来場予定日時をお伺いします。事前来場登録せずこの用紙をお持ちになった場合でも、ご入場前に必ずご登録が必要です。その場合、会場の混雑状況により入場をお待ちいただくことがございます。スマートフォンをお持ちの方は新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCONA)をインストール・稼働のうえご来場ください。

ご来場の
みなさまへの
お願い



体調不良や発熱がある場合はご来場をお控えください



飛沫防止効果の高いマスク着用のご来場をお願いします



会場に設置するアルコール消毒液のご利用をお願いします



ソーシャルディスタンスの確保にご協力ください

- 主 催 / フードメッセ in にいがた運営会議・新潟市
- 主 管 / 日本食糧新聞社・(株)新宣・カシヨ(株)・食と花の世界フォーラム組織委員会
- 後 援 / 国際連合食糧農業機関(FAO)駐日連絡事務所、農林水産省、外務省、駐新潟大韓民国総領事館、在新潟ロシア連邦総領事館、中華人民共和国駐新潟総領事館、(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)新潟貿易情報センター、(株)第四北越銀行、(株)大光銀行、新潟県信用保証協会、(株)日本政策金融公庫新潟支店、(公社)新潟県栄養士会、(一社)全日本司厨士協会新潟県本部、(一社)新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、(一社)新潟県調理師会、新潟市食品衛生協会、新潟市食品衛生指導員協議会、新潟市旅館ホテル協同組合(順不同)
- 特別協賛 / 株式会社ブルボン、亀田製菓株式会社、JAグループ新潟、新潟万代島総合企画株式会社
- 協 賛 / 亀田郷土地改良区、新潟食料農業大学、(株)新潟クボタ、一正蒲鉾(株)、JA越後中央、JA新潟みらい、(株)サンブラスト三笠、(株)第四北越銀行、(株)大光銀行、新潟観光コンベンション協会、新潟経済同友会、新潟商工会議所、亀田商工会議所、新津商工会議所、新潟薬科大学、新潟信用金庫(順不同)

フードメッセ in にいがた 2021
運営事務局(日本食糧新聞社内)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル6F 日本食糧新聞社 ビジネスサポート本部
TEL.03-3537-1077(お問い合わせ受付時間 平日9:30~17:30) E-mail info@foodmesse.jp

フードメッセinにいがたは食品関連産業を全力で応援します!!

出展対象

●意欲あふれる約300の出展者が新潟 朱鷺メッセに集結します。

食品・食材

試飲・試食も
あります!

農畜産物から加工食品に至るまで個性豊かな
高付加価値商品をPR!

- 農畜水産品 ●農畜水産加工食品 ●穀類
- 菓子 ●飲料 …など

自治体・商工団体・各種団体

地域ブランドを効果的にアピール!

- 地域の特産品を加工した食品 ●地域の農産品・水産品
- 地域の伝統を活かした食品 ●食器・厨房器具など地域の特産品・工芸品
- その他、「食」に関連する地域商材 …など

機器・器具

作業の効率化、省人化、生産性向上に、
高まる設備更新、新設ニーズに応えます!

- 食品機械 ●店舗機器 ●厨房機器
- 調理器具 …など

容器・包装/衛生資材

商品開発に欠かせない容器・包装資材と
コロナ禍で注目の衛生資材をご提案します!

- 食器 ●カトラリー ●トレイ・パック
- パッケージ ●ラッピング ●ラベル ●シール
- 消毒・除菌用品 ●マスク、手袋 …など

etc. その他

- 食品開発に関わる産学研究
- 販促・ディスプレイ ●店舗施工・インテリア
- 食品産業をサポートする情報処理機器
- コンサルタント ●出版 …など

セミナーのご案内

11/10水

11:00▶12:00

世界の最新食品トレンド
～ポストコロナ時代の食品開発戦略～



イノバ・マーケット・インサイツ/
日本カントリーマネージャー

田中 良介 氏

13:00▶14:00

「食と酒の未来動所」による
「食の地域創生プラットフォーム」の取り組みについて



国分グループ本社(株)/
マーケティング・商品統括部商品開発部
ギフト・EC開発課

15:00▶16:00

補助金・税制優遇・融資の活用
～貴社の設備投資を実現する～



(株)匠コンサルティング/
代表取締役

佐藤 一彦 氏

11/11木

11:00▶12:00

Food & Cooking Innovation as a Big Wave
～食×サイエンス×テクノロジーが切り開く無限の可能性～



(株)シグマクス/常務執行役員
スマートキッチン・サミット・ジャパン/主催者
(一社)SPACE FOODSPHERE/理事

田中 宏隆 氏

13:00▶14:00

「つながる魅力」生産者、流通してお客様へ



幸南食糧(株)地域活性化研究所/所長
兼 NPO農産物加工協会/参事

橋本 太郎 氏



農業法人(株)花の米

松野 千恵 氏

15:00▶16:30

第6回 6次化大賞表彰式・受賞者プレゼンテーション

グランプリ以下、各賞を発表
し、表彰します。受賞者プレゼ
ンテーションも実施します。



11/12金

10:30▶12:00

プラントベースフード市場創造のヒントとは?
フードテック3社の取り組み事例を紹介!



オイシックス・ラ・大地(株)/
経営企画本部FFF&グループ支援室
兼 Future Food Fund(株)/ファンドマネージャー

村田 靖雄 氏



亀田製菓(株)/
食品事業本部 シニアマネージャー

西倉 一郎 氏



グリーンカルチャー(株)/代表取締役

金田 郷史 氏

13:00▶14:00

6次産業化の推進について



農林水産省北陸農政局/
経営・事業支援部地域食品・連携課
課長

川口 健史 氏

会場内特設
コーナー

第6回 6次化大賞 エントリー出展者プレゼンテーション
【10日(水)終日・11日(木)午前】

最終審査に残った出展者が商品にかける
熱い思いをプレゼンテーションします

最新の出展者情報・セミナー情報は公式Webサイトにてご確認ください。

※ご来場いただけないバイヤー様のためにオンラインで商談を受け付けますので事務局までお問合せ下さい。

フードメッセ

検索



フードメッセinにいがたの「感染拡大防止対策」に対する主な取り組みについて



スタッフの検温、飛沫防止効果の高い
マスク着用、手洗い・手指消毒の励行



受付などでの飛沫感染予防対策



事前来場登録による
来場者の集中防止対策



会場入口にサーモグラフィの設置



混雑時、入場制限の可能性がります



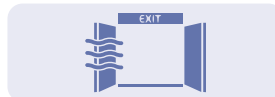
会場内におけるソーシャル
ディスタンス確保のための対策



アルコール消毒液の設置



展示会場内の定期的な
清掃・消毒を実施



会場内の換気



セミナー会場・
商談スペース等の席数制限

展示会開催においては、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を踏まえ、(一社)日本展示会協会が定めた「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」なら
びに、新潟県・新潟市からの最新のガイドラインに準拠して行います。スマートフォンをお持ちの方は新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)をインストール・稼働のうえ、ご来場ください。